

はにい

ボディパ

平成26年6月27日

「ドン、ドン、ドン、パン。
ドン、ドン、ドン、パン。
タン、ドン、ドン、パン。
・・・」

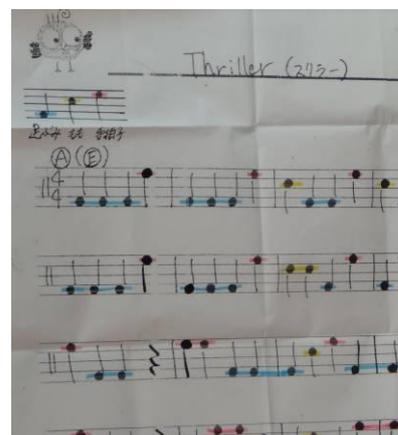
教師の掛け声に合わせて、
楽譜のとおりボディパー
カッションを鳴らします。楽

譜には3つの音しかありません。「足ぶみ」と「手拍子」と
「もも」。5年生ですが、これが結構難しい。

「じゃあ、曲に合わせていくよ！難しくてもついてきてみ
て！」

曲は、マイケルジャクソンのスリラー。先生も一緒にノリ
ノリです。曲に合わせてると、難しそうにしていた子も乗って
きます。

「うまいうまい！いけるねえ。じゃあもう一回！」



授業が終わって、休み時間になりました。
音楽室からみんな出ていくと、今度は6
年生がパラパラと入ってきました。ボディ
パーカッションリーダーのみなさんです。
休み時間にこうして毎日練習しているの
です。

「さあ、じゃあ始めるよ！今日はおさら

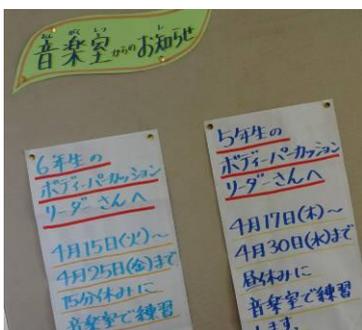
いね。」

曲は、クィーンのウィー・ウィル・ロック・ユー。

こんなに熱心に練習して、いつか発表会などがあるのでは
しょうか。先生に聞いてみました。

「いいえ、とくに無いです。でも楽しいですから。」

音楽には「楽」という字が使っているのです。



『はにい』は、コミュニケーションツールです。 みんなで語り合しましょう。

ご意見・ご感想は → inochi4027@pref.kanagawa.jp